こんな変化に注意

土砂災害の前ぶれ(前兆現象)

身のまわりでこんな現象が起こったら、 すぐに近所の人や役場に知らせ、安全な 場所に避難しましょう。特に大雨が降っ ているとき、降ったあとは要注意です。

がけ崩れの前ぶれ











避難所への移動が困難な 時は、がけから離れた部屋 や2階などに避難しよう。

- ① がけから小石がパラパラ落ちてくる。
- ③ 斜面から水がわき出る。
- ②樹木がゆれたり、かたむいたりする。
- ④ 斜面にひび割れができる。

土石流の前ぶれ









① 川や沢の中でゴロゴロという音がしたり、火花が見えたりする。

- →上流の山が崩れ、大きな石がぶつかり合いながら流れてくるため。
- ② 川や沢の流れがにごり、生の木が流れてくる。
 - →上流の山が崩れて、土砂や木が川や沢を流れているため。
- ③ 山鳴りがする、異常なにおいがする、地鳴りがする。
 - →上流で山が崩れているため。
- ④ 雨がふり続いているのに川や沢の水が減る。
 - →上流の川や沢が崩れた土砂でせき止められているため。土石流の危険がせまっている。

土石流から逃げる時は、 川から離れてなるべく高 い所にあがろう。

地すべりの前ぶれ







- ① 池の水がにごったり、減ったりする。
- ②山の樹木がザワザワとさわぐ。木の裂ける音や木の根が切れる音がする。
- ③ 地鳴りや山鳴りがする。
- ④ わき水がふえる。
- ⑤ 地面にひび割れや段差ができる





ここにあげたのは前兆現象の一例です。このほかにも「いつもと何か違う」と感じたら、都道府県や市町村、近 所の人に知らせて安全な場所に避難してください。危険な場所や避難する場所は、市町村等から配布されるハザ ードマップ等で確認してください。